

國學院大學学術情報リポジトリ

國學院大學デジタル・ミュージアム「明治期国学・神道・宗教関係人物データベース」の公開

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 公開日: 2024-07-01 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.57529/0002000517

國學院大學デジタル・ミュージアム 「明治期国学・神道・宗教関係人物データベース」の公開

2015年度から始まった日本文化研究所の研究事業『『國學院大學 国学研究プラットフォーム』の展開—明治期の国学・神道関係人物を中心に—』は、3年間の事業の成果である「明治期国学・神道・宗教関係人物データベース」(<http://k-amc.kokugakuin.ac.jp/jmk>)を「國學院大學デジタル・ミュージアム」において2017年度に公開した。

そもそも本事業は、明治期の国学・神道・宗教関係人物に関して確かな典拠に基づく基礎的人物情報のデータベースを構築することを大きな柱に据えていた。取り上げる人物の選定に始まり、研究文献の調査やデータの収集、枠組の検討や各項目の執筆などの入念な準備を経て、データベースの公開に至った。

データベースには現時点で151名の人物の情報が登録されている。データベースの特徴としては以下の点を挙げることができよう。

(1) 研究文献リストと重要文献の選定

各人物ごとに研究文献を網羅し、「研究書・伝記」「研究論文」「事典・略伝等」に分類してリスト化した。そして研究上重要な文献を選定し、マークを付けて示している。重要文献に関しては、特に人物情報に関わるものを中心に選んだ。ある人物についての研究文献は、その人物の基礎的情報を別の文献から孫引きする形で記載することが多いが、本データベースではその人物情報が記された最初期の文献、特に信頼できる情報が記されたものを選別し、確かな典拠として提示することを目指した。

(2) 基礎的データと略年譜、著作リスト

上述のように選別された信頼しうる文献を典拠として、各人物ごとに「人名」「読み仮名」「別称」「生・没年月日」「学統・宗派」などの基礎的人物情報を記載した。また、特に重要な人物については、確かな典拠に基づく略年譜も掲載した。当該人物の主要な著作のリストも付し、デジタル化されているものに関してはそのURLを記載した。

(3) キーワードや活動時期による検索

データベースのトップ画面からは「人名」(別称を含む)のみならず、「学統・宗派」「キーワード」「活動時期」によっても検索できる。それらを組み合わせて検索することも可能である。

以上のような特色を持つ本データベースは、明治期の神道・国学や宗教を専門とする研究者、あるいはそれらについて学び始めたばかりの学生にとって信頼性の高い有益な情報を提供するものであり、今後の研究を進展させる学術的ツールとなるだろう。



データベーストップ画面

(齋藤公太)